

平成24年度決算の概要

平成24年度の各会計の決算が平成25年9月に開催された中間市議会で認定されました。

みなさんから納めていただいた市民税などの税金や地方交付税などの収入で、「元気な風がふくまちなかま」に向けて事業を実施いたしました。

一般会計決算では、歳入総額は174億2,302万円、歳出総額は166億5,302万円となり、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は7億7,000万円の黒字となりました。

翌年度へ繰り越した事業に充てるべき財源である397万円を差し引いた実質収支は7億6,603万円の黒字となっています。

各会計別決算の状況

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支(※)
一般会計	174億2,302万円	166億5,302万円	7億7,000万円	7億6,603万円	4,628万円
特別会計国民健康保険事業	59億5,366万円	70億6,270万円	△11億904万円	△11億904万円	1,206万円
住宅新築資金等特別会計	2,008万円	5億8,383万円	△5億6,374万円	△5億6,374万円	1,712万円
地域下水道事業特別会計	8,248万円	8,228万円	20万円	20万円	△274万円
公共下水道事業特別会計	20億7,931万円	20億6,966万円	966万円	456万円	226万円
公共用地先行取得特別会計	669万円	669万円	0	0	0
介護保険事業特別会計	42億2,278万円	42億877万円	1,401万円	1,401万円	△667万円
保険事業勘定	41億8,327万円	41億7,251万円	1,076万円	1,076万円	△726万円
サービス事業勘定	3,951万円	3,626万円	325万円	325万円	59万円
後期高齢者医療特別会計	7億941万円	6億9,419万円	1,522万円	1,522万円	378万円
合計	304億9,743万円	313億6,114万円	△8億6,369万円	△8億7,276万円	7,209万円

単年度収支とは、前年度以前の収支の累計を加味しない本年度のみの収支を示す値です。

(本年度実質収支 - 前年度実質収支)

一般会計の状況

・歳入の状況

市税	39億7,995万円	22.8%	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">自主財源 58億388万円 (33.3%)</p> <hr/> <p style="text-align: center;">依存財源 116億1,914万円 (66.7%)</p> </div>
繰越金	7億3,088万円	4.2%	
繰入金	0	0.0%	
諸収入	6億2,067万円	3.6%	
財産収入	1億7,450万円	1.0%	
分担金及び負担金	1億4,430万円	0.8%	
使用料及び手数料	1億5,308万円	0.9%	
寄附金	50万円	0.0%	
地方交付税	55億8,880万円	32.1%	
国庫支出金	34億5,940万円	19.9%	
市債	10億1,725万円	5.8%	
県支出金	9億9,640万円	5.7%	
地方譲与税	1億1,879万円	0.7%	
その他依存財源	4億3,850万円	2.5%	
歳入総額	174億2,302万円	100.0%	

・市税収入の状況

個人市民税	15億 4,296万円	38.8%
法人市民税	2億 3,615万円	5.9%
固定資産税(土地)	5億 4,244万円	13.6%
固定資産税(家屋)	7億 7,054万円	19.4%
固定資産税(償却資産)	1億 5,971万円	4.0%
固定資産税(交付金)	3,601万円	0.9%
軽自動車税	8,202万円	2.1%
たばこ税	3億 450万円	7.6%
都市計画税(土地)	1億 5,181万円	3.8%
都市計画税(家屋)	1億 5,381万円	3.9%
市税総額	39億 7,995万円	100.0%

・歳出の状況

福祉サービスの提供に	民生費	79億 9,574万円	48.0%
借入金の返済に	公債費	22億 6,175万円	13.6%
窓口サービスなど行政の運営に	総務費	17億 4,662万円	10.5%
保健医療やごみ処理など	衛生費	12億 4,377万円	7.5%
道路や公園の整備に	土木費	11億 8,350万円	7.1%
学校や体育施設の充実に	教育費	11億 6,301万円	7.0%
消防防災対策に	消防費	4億 7,057万円	2.8%
地域経済の振興に	商工費	2億 4,848万円	1.5%
市議会の運営に	議会費	2億 1,960万円	1.3%
農業の振興に	農林水産業費	8,822万円	0.5%
雇用対策に	労働費	2,553万円	0.2%
災害の復旧に	災害復旧費	623万円	0.0%
歳出総額		166億 5,302万円	100.0%

積立金及び地方債現在高（普通会計）

	平成 24 年度末	住民 1 人当り
積立金	34 億 6,923 万円	約 7.8 万円
地方債	160 億 7,511 万円	約 36.1 万円

平成 25 年 3 月末住民基本台帳人口：44,540 人

健全化判断比率

単位：%

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
赤字額なし (13.39)	赤字額なし (18.39)	15.2 (25.0)	110.1 (350.0)

※()は早期健全化基準

資金不足比率

単位：%

公営企業 会計の名称	病院事業会計	水道事業会計	公共下水道事業 特別会計
資金不足比率	不足額なし	不足額なし	不足額なし

平成24年度の主な事業の紹介

中間南小学校耐震補強事業

決算額 6,392 万円

中間南小学校の校舎及び屋内運動場の耐震補強を行い、子どもたちの学校生活における安全性と災害時の避難場所としての安全性を高めるなど、市民の安全確保を図りました。

御座ノ瀬・中ノ谷線バイパス事業

決算額 5,737 万円

中間市西部地域における道路交通の円滑化を図り、また、近接する小学校への安全な通学道路を確保するため、バイパス道路の新設事業を行いました。

企業誘致促進事業

決算額 1 億 5,592 万円

五楽・虫生津工業団地への企業誘致を促進するため、団地内の土地を購入し同団地に進出を希望する企業に対して売却するなど、地域産業の促進と雇用機会の拡大による市勢の発展に寄与しました。

地域ブランドフェア事業

決算額 492 万円

市内に点在する特産物を一堂に集め、市民はもとより流通事業者に紹介できる場を設け、商品の認知度、ブランド力の向上と将来への販路拡大へとつながるイベントを行うなど、地域経済の活性化を図りました。

垣生公園常設展示蒸気機関車改修事業

決算額 567 万円

市民の憩いの場である垣生公園に静態保存されている蒸気機関車を改修し、公園の景観向上を図りました。

なかまコミュニティ無線（防災行政無線）設置事業

決算額 5,480 万円

なかまコミュニティ無線（防災行政無線）を増設し市内全域を網羅することで、避難指示、避難勧告等の災害情報や市民の生命、身体又は財産を保護するために必要な情報を全ての市民に対して放送することができるようになり、市民の安全安心な暮らしの確保に寄与しました。